

2020（令和2）年度 事業報告

2020（令和2）年4月1日から2021（令和3）年3月31日まで

I. 事業の概要

2020(令和2)年度は下記のように、研究助成、褒賞、国際交流事業及び普及事業を実施した。

1. 研究活動に対する助成

2020(令和2)年7月、募集要領を、関連34学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、研究助成候補者を公募。

締切日(2020(令和2)年10月9日)までに123件の応募があり選考の結果

下記12件の助成を決定。 合計=1,000万円

- 浅川^{あさかわ} 和秀^{かずひで}（東京医科大学准教授）助成額=80万円
「光遺伝学的相転移に基づいた神経変性の誘導と制御」
- 石垣^{いしがき} 診祐^{しんすけ}（名古屋大学大学院医学系研究科特任准教授）助成額=80万円
「摂食行動異常における報酬系の役割の解明」
- 川内^{かわうち} 大輔^{だいすけ}（国立精神・神経医療研究センター神経研究所室長）助成額=80万円
「小脳顆粒細胞の分化におけるエピゲノム制御」
- 近藤^{こんどう} 邦生^{くにお}（自然科学研究機構生理学研究所助教）助成額=80万円
「2シナプス性ウイルストレーサーの開発」
- 坂本^{さかもと} 雅行^{まさゆき}（京都大学大学院生命科学系研究科特定准教授）助成額=80万円
「抑制性ニューロンの感覚情報処理機構の解明」
- 佐々木^{ささき} 亮^{りょう}（京都大学大学院医学研究科助教）助成額=100万円
「戦略的意思決定に関与する神経回路機構の解明」
- 竹内^{たけうち} 春樹^{はるき}（東京大学大学院薬学系研究科特任准教授）助成額=100万円
「神経活動パターン依存的な嗅覚回路形成」
- 田渊^{たぶち} 理史^{まさし}（ケースウェスタンリザーブ大学アシスタント・プロフェッサー）助成額=80万円
「概日時計ニューロンの可塑性形成機構の解明」
- 玉置^{たまき} 應子^{まさこ}（労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所任期付研究員）助成額=80万円
「不眠症に伴う自発脳活動と学習変容の解明」
- 難波^{なんば} 隆志^{たかし}（ヘルシンキ大学HiLIFEグループリーダー）助成額=80万円
「ヒト脳進化における神経幹細胞代謝の役割」
- 丸山^{まるやま} 千秋^{ちあき}（東京都医学総合研究所プロジェクトリーダー）助成額=80万円
「大脳新皮質の発生・進化機構の解明」
- 吉見^{よしみ} 昭秀^{あきひで}（国立がん研究センター研究所独立ユニット長）助成額=80万円
「スプライシング異常の理解に基づく神経膠腫治療法の確立」

2. 研究に対する褒賞

2020(令和 2)年 7 月、推薦要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、塚原仲晃記念賞受賞候補者の推薦を公募。

締切日(2020(令和 2)年 10 月 9 日)までに、21 件の推薦があり、選考の結果下記 2 件の授賞を決定。褒賞額=各 100 万円、合計=200 万円

ふるかわ ひろやす
古川 浩康 (コールドスプリングハーバー研究所教授)

「NMDA 受容体の機能・構造の解明」

まつざき まさのり
松崎 政紀 (東京大学大学院医学系研究科教授)

「光計測・操作法の開発と運動学習回路の研究」

3. 国際交流助成

(1) 海外派遣研究助成

2020(令和 2)年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外派遣研究助成候補者を公募。

締切日(2021(令和 3)年 1 月 8 日)までに、5 件の応募があり、選考の結果本年度は 該当なし と決定。

(2) 海外研究者招聘助成

2020(令和 2)年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外研究者招聘助成候補者を公募。

締切日(2021(令和 3)年 1 月 8 日)までに、4 件の応募があり、選考の結果下記 3 件の助成を決定。合計=84 万円

申込者：わなかあきお 和中明生 (奈良県立医科大学教授/大会長) 助成額=30 万円

森下博文氏 (マウントサイナイ医科大学准教授) を

第 64 回日本神経化学会大会での特別講演のため招聘。

テーマ「認知・社会性行動を支える前頭葉回路の発達原理」

申込者：うえきかなおみ 上阪直史 (東京医科歯科大学教授) 助成額=24 万円

ウェイジュン・フェン氏 (復旦大学グループリーダー) を

第 44 回日本神経科学大会シンポジウムでの講演のため招聘。

テーマ「Roles of chromatin remodeling during normal cerebellar development and medulloblastoma」

申込者：びとうはるひこ 尾藤晴彦 (東京大学大学院医学系研究科教授/大会長) 助成額=30 万円

ルイ・コスタ氏 (コロンビア大学教授) を

第 44 回日本神経科学大会でのプレナリーレクチャーのため招聘。

テーマ「大脳基底核回路と行動開始・行動選択」

4. 普及啓発事業

(1) 講演会等の開催

①「塚原仲晃記念賞」受賞記念講演会

COVID-19 感染拡大に伴い、WEB 配信にて 2020(令和 2)年 7 月 29 日 (水) から 8 月 1 日 (土) まで第 34 回 (2019(令和元)年度受賞者) の塚原仲晃記念賞受賞記念講演会を開催。対象は脳科学関係の研究者。

②「脳の世紀」シンポジウム

COVID-19 感染拡大に伴い、WEB ライブ配信にて 2020(令和 2)年 9 月 16 日 (水) 午前 10 時 10 分より「脳の世紀」シンポジウムを NPO 法人脳の世紀推進会議と共同開催。

特別講演 及び 脳を知る・脳を守る・脳を育む・脳を創る の各テーマについて講演。対象は一般市民。参加者約 700 名。参加費無料。

特別講演：「依存症家族の経験から語る」

おおたわ 史絵 (総合内科専門医・法務省矯正局医師)

脳を知る：「やめられなくなる脳の仕組み」

池田 和隆 (公益財団法人東京都医学総合研究所)

脳を守る：「『孤立の病』としての薬物依存症」

松本 俊彦 (国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター)

脳を育む：「スマホが『発達障害』を招くのか??」

神尾 陽子 (一般社団法人発達障害専門センター)

脳を創る：「脳イメージングでみる依存症ーギャンブル依存を中心にー」

高橋 英彦 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)

③「世界脳週間」の開催

「世界脳週間」を NPO 法人脳の世紀推進会議と共同開催。

2020(令和 2)年度は春から冬にかけて全国の下記 15 会場にて開催予定のところ、COVID-19 感染拡大に伴い 9 会場が延期。6 会場が通常またはオンラインにて公開講演、討論、病院や研究所の公開などを実施。対象者は中高校生及び学校関係教職員と一般市民。参加費無料。

(延期)新潟大学脳研究所、群馬大学医学部、名古屋市立向陽高校体育館、奈良女子大学講堂、東北大学生命科学研究科、理化学研究所脳神経科学研究センター、広島大学医学部第 5 講義室、山梨大学大村智記念学術館大村記念ホール、東京学芸大学附属高等学校 (以上 9 会場)

(通常またはオンライン開催)自然科学研究機構生理学研究所、玉川大学脳科学研究所、慶應義塾大学医学部、東京医科歯科大学脳統合機能研究センター、国立精神・神経医療研究センター、東山高等学校 (以上 6 会場)

「世界脳週間」とは、脳科学の科学としての意義と社会にとっての重要性を一般に啓発することを目的として、世界的な規模で行われるキャンペーンで、1993 年アメリカ合衆国での開催を皮切りに全世界に拡大し、我が国は 2000 年から参加。

(2) 広報活動

研究報告集：第 33 回塚原仲晃記念賞受賞者及び第 33 回研究助成受領者の研究報告を「ブレインサイエンス・レビュー2021」として編集。

II. 処務の概要

1. 役員に関する事項

(1) 理事及び監事

2021(令和 3)年 3 月 31 日現在の理事・監事は別紙記載のとおり。

(2) 理事会

2020(令和 2)年度第 1 回理事会 (2020(令和 2)年 5 月 18 日開催)

決議事項

- ①2019(令和元)年度事業報告
- ②2019(令和元)年度収支決算報告

報告事項

- ①2019(令和元)年度会計監査執行の報告
- ②代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告

2020(令和 2)年度第 1 回臨時理事会 (2020(令和 2)年 6 月 19 日書面決議)

決議事項

- ①代表理事の選定
- ②常務理事の選定

2020(令和 2)年度第 2 回理事会 (2021(令和 3)年 3 月 4 日開催)

決議事項

- ①第 35 回塚原仲晃記念賞、研究助成及び第 34 回国際交流助成の選考
- ②2021(令和 3)年度事業計画
- ③2021(令和 3)年度収支予算
- ④2021(令和 3)年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- ⑤「使途特定寄附金」の 2020(令和 2)年度振替額について

報告事項

- ①代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告

2. 評議員に関する事項

(1) 評議員

2021(令和 3)年 3 月 31 日現在の評議員は別紙記載のとおり。

(2) 評議員会

2020(令和2)年度定時評議員会 (2020(令和2)年6月19日書面決議)

報告事項

- ①2019(令和元)年度事業報告
- ②2019(令和元)年度会計監査執行の報告

決議事項

- ①2019(令和元)年度収支決算報告
- ②理事・監事の選任
- ③評議員の選任

2020(令和2)年度第1回臨時評議員会 (2021(令和3)年3月22日書面決議)

承認事項

- ①第35回塚原仲晃記念賞、研究助成及び第34回国際交流助成の選考
- ②2021(令和3)年度事業計画
- ③2021(令和3)年度収支予算
- ④2021(令和3)年度資金調達及び設備投資の見込みについて

3. 選考委員に関する事項

(1) 選考委員

2021(令和3)年3月31日現在の選考委員は別紙記載のとおり。

(2) 選考委員会

2020(令和2)年度選考委員会 (2021(令和3)年2月1日開催)

協議事項

- ①第35回塚原仲晃記念賞受賞者の選考
- ②第35回研究助成受領者の選考
- ③第34回国際交流助成受領者の選考

4. 顧問に関する事項

2021(令和3)年3月31日現在の顧問は別紙記載のとおり。

5. 事務局職員に関する事項

事務局長 佐藤裕子

事務局員 小杉夏子

6. 登記に関する事項

2020(令和 2)年 4 月 1 日：理事の変更登記（東京法務局提出）

2020(令和 2)年 6 月 23 日：理事の変更登記（東京法務局提出）

2020(令和 2)年 6 月 23 日：監事の変更登記（東京法務局提出）

2020(令和 2)年 6 月 23 日：評議員の変更登記（東京法務局提出）

7. 寄附金に関する事項

寄附金収入額は 5,000,000 円（企業 1 社より）

理事及び監事

(2021 (令和3) 年3月31日現在)

理事長	廣川	信隆	東京大学大学院医学系研究科特任教授
常務理事	板東	武彦	新潟大学名誉教授
	宮下	保司	理化学研究所脳神経科学研究センターチームリーダー
理事	飯野	正光	日本大学医学部特任教授
	大隅	典子	東北大学大学院医学系研究科教授・副学長
	津本	忠治	日本学術振興会ストックホルム研究連絡センター長
	御子柴	克彦	東京大学名誉教授及び上海科技大学教授
	鈴木	麻子	本田技研工業株式会社執行職
監事	伊藤	醇	公認会計士
	鈴木	雅文	本田技研工業株式会社取締役監査等委員

評議員

(2021 (令和3) 年3月31日現在)

議長	大塚	正徳	東京医科歯科大学名誉教授
評議員	井上	和秀	九州大学高等研究院特別主幹教授
	鈴木	良次	金沢工業大学研究支援機構顧問
	三品	昌美	立命館大学総合科学技術研究機構教授
	水野	昇	京都大学名誉教授

選考委員

(2021 (令和3) 年3月31日現在)

委員長	岡部 繁男	東京大学大学院医学系研究科教授
委員	伊佐 正	京都大学大学院医学研究科教授
	榎本 和生	東京大学大学院理学系研究科教授
	岡澤 均	東京医科歯科大学難治疾患研究所教授
	尾崎 紀夫	名古屋大学大学院医学系研究科教授
	狩野 方伸	東京大学大学院医学系研究科教授
	上口 裕之	理化学研究所脳神経科学研究センター長代行
	酒井 邦嘉	東京大学大学院総合文化研究科教授
	林 康紀	京都大学大学院医学研究科教授
	吉村 由美子	自然科学研究機構生理学研究所教授

顧問

(2021 (令和3) 年3月31日現在)

川本 信彦	本田技研工業株式会社最高顧問
佐野 豊	京都府立医科大学名誉教授
椎名 武雄	日本アイ・ビー・エム元会長